

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム箱田

作成日: 平成 23年 11月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦あ点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者様が地域の方と交流でき地域とのかかわりを持って情報を交換しながら開かれたホームへとしていきたい	地域ボランティアによる慰問でドライブや散歩に協力していただき日々の挨拶等近隣とのふれあいや関わり合いをもち回覧板等で情報をいただきながら地域の一員として職員が働きかける	地域のゴミ当番は職員が進んで行き日頃より挨拶や言葉を交わし交流を深める 滞っていた回覧板の受け渡しの中で情報を得たりする 運営推進会議のときは民生委員に話しホームに気軽に遊びに来よう働きかける 又近所の方には戸々に挨拶に伺い災害時等の協力をお願いした	6ヶ月
2		高齢もあり日々の健康状態を把握して変化を見逃さず一人一人の健康状態を良好に維持する	日々の食事や水分や排便状態やバイタルのチェックで一人一人が健康な生活が送れるよう支援していく 又体調等の特変時には早期発見を心がけ連絡や協力体制を築いていく	毎日の様子観察の中で体調確認をしていきながら体調の変化や持病の悪化を防止しバランスのある食事や水分補給を提供し主治医やなじみの看護師と連携をとり相談等を行いながら健康を維持していく 又家族等にも相談連絡をしながら早期発見に心がけホームでの健康で安定した生活を維持していく	6ヶ月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。